

## 古典紹介・解説

### 九成宮醴泉銘③

佐々木香流

半紙練習も進んでいると思います。九成宮の用筆法は、横画入筆の角度は45度位に、軽く突き少しずつ加圧し終筆に収める。縦画は同じ角度で入筆し、やや太めに長く引く、転折は筆先を左ナナメ上に（45度位）軽く突き上げて引く。原本は良く見えますので、その他のさんずい、しんにゆう、かんむり、右払いなど確認しながら書き進めましょう。また筆は兼剛筆を使用し墨は濃いと書きづらいので水を少々足し調整してみてください。一枚でも多く書き特徴を掴みましょう。

### 蘭亭序③

高橋 素香

蘭亭序も三回目の八月号に入ります。今回の課題部分は、初めに書いた字の上から加筆したり、形を少し書き変えたり、筆画ではない傷や割れで途切れている部分が見られます。天来書院テキストシリーズの説明を参照されると分かりやすいです。何度もこの課題をくり返し学んで来た方も、初心者の方も、行書のお手本として、より沿うように丁寧に学んでいきたいものです。